

【目次】

メールマガジン 21 号学会サイト

- 【1】 関西支部総会・講演会報告
- 【2】 大阪商工会議所×関西支部共催 DX セミナー報告
- 【3】 第 59 回生産管理学会全国大会のお知らせ
- 【4】 各研究会(全国・支部)の活動
- 【5】 他支部、他学会、その他関連講演・講習会等の案内
- 【6】 その他お知らせ・ご連絡



♪==♪==♪==♪==♪==♪==♪

日本生産管理学会関西支部・メルマガ受信希望者各位

2024 年が、大地震という稀有の事態で始まりました。

大阪でも大きな横揺れを感じ、阪神淡路大震災の記憶がよみがえりました。

現地の方々には本当に大変な日々と思います。心よりお見舞い申し上げます。

2024 年は様々な問題が浮上する年でもあります。物流初め、建設・医療でも残業時間規制が導入され、労働力やサプライチェーンの問題が大きく浮上してきます。また大阪万博実施の課題、グローバルではアメリカやロシアの大統領選挙、東京都知事選と政治課題も満載です。様々なリスクが顕在化する年と言えるでしょう。

しかし顕在化するという事は、未知の世界から想定可能な世界への転換とも言えます。

過去の経験に、想像力という武器を追加して戦うことが必要な時代だと改めて感じました。

関西支部としても、可能な限り新たな挑戦を進めていきたいと思っております。ぜひ皆さまのご支援をよろしくお願い致します。

発行：日本生産管理学会関西支部

連絡先：葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

【1】関西支部総会・講演会の開催について

去る 12 月 9 日、関西支部総会・講演会を行いました。

支部総会では、2023 年の関西支部の取組みを総括し、24 年の取組み方針を会員の皆様と話し合いました。2023 年の取組みでは、「外に打って出る」をスローガンに、外部との共催セミナー実施、一般の方が気軽に参加できる駅近・学外施設での講演会開催を柱に活動を実施しました。これらは事前の準備調整も含め、従来よりもパワーがかかったものの、一定の成果が出たのではと考えます。

2024 年の取組みについては、講演会の回数を増やすこと(オンラインで年に数回できれば好ましい)、企業見学会の実施の要望がありました。これらをより広く拡散させるために、学会(関西支部)のパンフレット、名刺の作成もすべきという意見がありました。さらに、学生会員獲得のために、3 月をめぐりに学生の研究発表会を持ってはどうかという意見もありました。これらについては可能な限り対応を進めていきたいと思っております。

2024 年は理事・代議員改選の年でもあります。決議は承認されましたので、以下の体制で推進します。

- ・理事…葛西(支部長)、船越(副支部長)、森山、宗平(新任)
- ・代議員…小倉、三森、岡村、柏原、弘中、林(芳樹)(新任) (敬称略)

皆さまのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

講演会は、(株)タカコ石崎相談役をお迎えし、「モノづくりで世界のトップに」と題し、お話を伺いました。講演では、石崎氏の生い立ちから始まり、中学卒業後の集団就職でのお話、その後のセールス

時代を経て、アキシャル・ピストンポンプを知り、独立するまでの経緯を詳しくお教えいただきました。アキシャル・ピストンポンプは作ることがとても困難な構造であり、当時理論は確立していても世界中で量産に至らなかったものです。石崎氏自身は、開発技術は持ち合わせていたものの、生産技術が確立できず、非常に苦勞をしたこと、それを初めて量産に結びつけられたのは、精緻なものづくりを追求する東大阪の職人たちの技術と知見の協力を得たことだったと聞き、現在でも世界で通用する商品は、高い開発力と生産技術の双方が必要だということに改めて感じました。同時に集団就職先やその後のセールス時代を通じ、真摯に人から学び、人を大切にしてきた人間的魅力があったからこそ、職人の協力を得られ、自分一人ではできなかったことを成し遂げたことから、いかに真摯な態度で人と人とのつながりをつくっていくことが大切かということに改めて感じさせられました。

これらは IT 化や AI 化が進んだ現在でも忘れてはならない示唆を与えてくれるものと思いました。

講演会の録画の視聴を希望される方は、ご一報ください。(連絡先:ekasai@hi-ho.ne.jp)

【2】大阪商工会議所×関西支部共催 DX セミナー報告

2023 年の新たな取組みとして、外部機関と関西支部との共催セミナーを計画しました。今回のセミナーは、船越先生の全面的なご協力の下、各所に当たっていただき、大阪商工会議所とのコラボが実現しました。セミナーでは「わが社でも実行・達成できる DX」と題し、対面・オンライン合わせ約 50 名の参加を得ることができ、目的であった学会の存在を知っていただくよききっかけとなったと思います。

当日は関西支部副支部長 船越亮先生から「DX 総論 - 企業規模に応じた身の丈にあった DX-」、関西支部生産性向上研究会主査 林芳樹先生から、「DX を成功に導くセオリー～ 他社はこのように DX を成功させた」の 2 つの講演で、約 2 時間のお話をいただきました。

参加者からは「従来のセミナーでは成功事例が多いが、今回のセミナーでは様々な企業の陥りやすい、失敗に至るポイントが随所に説明され、課題が明確になった」「DX 推進の具体的なかつ実践的なステップが明示され、わかりやすかった」「事例が多く、参考になった」といった意見が寄せられました。

ぜひこの取組みを、今後も継続していきたいと思えます。

【3】第 59 回生産管理学会全国大会のお知らせ

来たる 2024 年 3 月 8 日(金)～3 月 10 日(日)、岡山商科大学にて第 59 回全国大会が開催されます。

統一論題は「地域産業振興へのイノベーションと DX 生産管理」。日本経済の縮小する中、多くのしわ寄せが地域産業に押し寄せてきています。それらを克服すべく、多くの企業で DX が推進され、競争力強化の取組みが進められています。今後の地域産業活性化に向けて、多くの皆様との意見交換ができれば幸いです。万障お繰り合わせいただき、ぜひご参加ください。

■ 大会スケジュール

3 月 8 日(金) 編集委員会・理事会

3 月 9 日(土) 11:00-12:00 社員総会

13:00-14:00 基調講演

「岡山県の産業振興施策について -地域を支える産業振興-」

講 師: 岡山県産業労働部産業振興課 課長 森藤 賢司氏

14:10-15:10 特別講演 1

「岡山県の繊維産業について -織・染・縫の集積による国内有数の産地を形成-」

講 師: 倉敷ファッションセンター 部長 川東 正武氏

15:20-16:20 特別講演 2

「一人一人を大切にものづくりについて」

講 師: 菅公学生服株式会社 取締役 曾山 紀浩氏

※基調講演・特別講演は学会員・非会員問わず、どなたでも無料で参加できます。

3 月 10 日(日) 9:30-12:00, 13:00-15:30 研究発表/研究会報告

■ 申込スケジュール

研究発表申込受付(Web) 2024 年 1 月 4 日(木)～2024 年 1 月 24 日(水)締切

予稿論文原稿受付(Web) 2024 年 1 月 4 日(木)～2024 年 1 月 31 日(水)締切

大会参加申込(Web) 2024 年 1 月 4 日(木)～2024 年 2 月 13 日(火)締切

参加費等支払い 2024 年 1 月 4 日(木)～2024 年 2 月 20 日(火)支払期限

申込サイト 生産管理学会 HP(<http://e-jspm.com/>)>全国大会>次回
研究発表・参加申し込み
大会の詳細は下記にてご確認ください。
<http://e-jspm.com/jikaitaikaiannai-zenkoku/>



【4】生産管理学会関西支部各研究会(全国・支部)の活動

関心のある研究会がございましたら、直接各「連絡先」までご連絡ください。

<1>生産性向上研究会(旧食品産業研究会を発展的に継承)

- ・次回予定: 1/20(土) 14:00~17:00, 場所: Web 開催
内容: 「工場管理」掲載内容検討
次々回予定: 2/17(土), 14:00~17:00 場所: スクラムソフトウェア会議室、Web 開催
内容: 同上
- ・連絡先: 林 芳樹 (kyo884@khaki.plala.or.jp)

<2>SDGs のビジネス戦略研究会

- ・次回予定: 1/27(土) 14:00~17:00, 場所: 別途
- ・連絡先: 入江安孝 (yirie@iriesys.jp)

<3>新資本主義研究会 (SDGs のビジネス戦略研究会と同時開催)

- ・次回予定: 同上
- ・連絡先: 入江安孝 (yirie@iriesys.jp)

<4>関西生産管理資格制度研究会

- ・次回予定: 1/21(日)10:00~11:30
場所: Web 開催
- ・連絡先: 柏原秀明 (kasihara@mbx.kyoto-net.or.jp)

<5>ブロックチェーン研究会

- ・次回予定: 未定
- ・連絡先: 森山真光 (moriyama@info.kindai.ac.jp)

<6>繊維産業研究会(新設)

- ・次回予定: 11/26(金), 17:00~
場所: Web 開催
- ・連絡先: 葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

【4】他支部、他学会、その他関連講演・講習会等の案内

<1>【日本経営システム学会】ニューノーマル研究部会

2023年度第8回会合(通算第25回)(ビジネスモデル分科会)の開催について

=====

- 日時: 2024年1月23日(火曜日)18時30分~20時
- 開催方法: ハイブリッドで開催(対面+ZOOM)
- 開催場所: 日本大学法学部(詳細は後送)
- 講演タイトル: 「イスラエルの経済回復力とエコシステム」
- 講師: イスラエル大使館経済部商務官 根本豪(ねもと すぐる)様
- 講演内容: イスラエルはこれまでの多くの危機的状況から回復し発展してきました。そこには多くのスタートアップが誕生し、それを育てていくようなエコシステムの存在がありました。イスラエルでは産官学軍の4分野が連携し、人材教育やスタートアップ支援を政府レベルで行うことで現在の経済的発展に繋がります

した。そして近年では日本経済とも深い関わりを持ち、政府間の交流だけでなく、多くの日本企業がイスラエルへ投資し、その存在感は非常に大きくなってきております。サイバーセキュリティなどの分野がよく知られていますが、ソフトウェアや自動運転技術などでも優れた技術が生まれ NASDAQ へ上場する企業なども増えて来ています。そして近年では Foodtech や量子コンピューターなどといった新しい分野でも知られてきております。本講演ではイスラエルエコシステムの歴史的背景から日本企業とのコラボレーションの最新事例などご紹介させていただきたいと思っております。

■参加方法: 以下の URL から出席可否の登録をお願いします。

ご登録締め切りは 2024 年 1 月 21 日 17 時です。

<https://forms.gle/PiMLszWyXSwCd9Cw9>

■連絡先 三森八重子-大阪大学招聘教授 dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp

<2>経営工学会 令和 5 年度 第三回オンライン研究セミナー

日 時: 2024 年 1 月 12 日 (金) 14:00—16:30

会 場: Zoom によるオンライン

【プログラム概要】

14:00 - 14:10 オープニング

14:10 - 15:30 セミナー: 「日本経営工学会・学会賞および経営工学実践賞受賞者による招待講演」

1. 「労働現場における人間工学評価ツールによる身体負担の評価」

～2021 年度日本経営工学会・学会賞(学術)の研究とその実務背景について～

肥田 拓哉 氏(早稲田大学)

2. 「DX 技術を応用した社員間エンゲージメントの向上施策」

～2022 年度日本経営工学会・経営工学実践賞受賞論文とその実務背景について～

田丸 裕也 氏, 岡崎 友彦 氏(株式会社キューブシステム)

15:30 - 16:30 研究会: 「サービスメカニズムデザインの提案」(サービス部門)

1. 「協働型生産システムとそのメカニズムについて」

水山 元 氏(青山学院大学)

2. 「経験評価としての集合知メカニズムのデザイン」

石川 竜一郎 氏(早稲田大学)

3. 「Vickrey-Clarke-Gloves (VCG) メカニズムを応用した予約システムに関する研究」

西野 成昭 氏(東京大学)

参加費: 無料(学会内外問わず、無料で参加できます)

★申込み方法: 下記 URL の「参加登録はこちら」からご登録ください。

<https://conferenceservice.jp/www/jimaseminar/>

先着 100 名様までとなりますので、お早めに登録をお願いします。

【5】その他お知らせ・ご連絡

・支部メンバーコラムへの投稿を募集します!

約 1 年半にわたり、理事・代議員メンバーを中心に、支部メンバーコラムを寄稿していただきました。一巡しましたので、この先は一般のメンバーからコラム希望者を募集したいと思います。

内容は各自が普段お考えになっていることをつれづれなるままにお書きいただければと思います。

ご本人の署名記事となりますので、ご自身の思いをメンバーや一般の HP 閲覧者に知っていただくよい機会になると思います。

基本的に不適切な場合を除き、内容については寄稿されたものをそのまま掲載いたします。

奮ってご寄稿ください。

・次回メルマガ情報提供のお願い

本メルマガは、関連の皆様の情報で作りに上げていきます。

以下の情報をお持ちでしたら、末尾「連絡先」までご一報ください。

なお、**次回発行は 2024 年 2/上～中旬**を予定しています。

2024 年 1/末を目途に連絡をいただけると幸いです。

◎**署名記事を募集**します。ぜひ日頃皆さまがお考えのことをご披露いただき、議論の場にしていただければと思っております。

◎他学会・他支部、その他関連講演会、書籍出版等、の情報があればお知らせください。

・読者募集・拡散のお願い

本メルマガは、支部内外・学会内外に関わらず、拡散歓迎です。

生産管理に興味をお持ちの方に広く知っていただけますと幸甚です。継続して受信希望のある方は、直接送付いたしますので、末尾「連絡先」までご一報ください。

また、Facebookの**フォロー/いいね!**もぜひお願いいたします。

Facebook 一般社団法人日本生産管理学会関西支部 のページ

<https://www.facebook.com/jspmkansaihibu/>

★内容に関するご意見・ご質問も大歓迎です。



本日の内容は以上です。

発行：日本生産管理学会関西支部

連絡先：葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

*このメールは日本生産管理学会関西支部会員および学会内外の希望された方へ配信しています。

また、このメーリングリストに登録の各位のアドレスは、生産管理学会のリストと同期できません。

アドレス変更をされる場合は、上記連絡先までご一報ください。